

第1回自動車用途コンポジットシンポジウム

主催： 日本材料学会・複合材料部門委員会, SMAPE Japan・コンポジット委員会, 同志社大学複合材料研究センター

協賛：日本自動車技術会・関西支部, プラスチック成形加工学会・関西支部 (予定)

(趣旨) 本シンポジウムは, 日本材料学会・複合材料部門委員会・量産車用コンポジットの開発 WG が主体となって企画したものです。

sustainable社会の構築にむけ, 自動車には低燃費化に向けた重大な課題達成が求められています。その一連の流れでは, 2050年までにクルマから排出されるCO₂の量を70%削減することが最終目標となっています。これは, これまでに着手されている低燃費化革新技術: 超ハイテンやアルミニウムなど軽金属の採用, パワートレインや機能面での改良・改善だけではとても達成できません。近未来, 自動車に関わるここ数年の動きを考慮すれば, 2050年時点, 車体のCFコンポジット化は必須課題となると推定されます。しかしながら, CFコンポジット車体の量産化に求められる新しい技術開発課題は多く, 現在なお, その実現のプロセスは明確にされていません。その解決の糸口は, さまざまな技術者・研究者が交流し, さまざまな視点から討論することにより, 紡ぎだされるものと考えます。

本年3月, さまざまな取り組みの交流・討論を目指し, JCOM-38にOS「量産車用コンポジット」セッションを企画したところ, 2セッション14篇の発表を得ました。この成果をさらに継続・発展させるため, 今回, シンポジウムを企画しました。趣旨にご賛同いただけます皆様の研究ならびに技術発表を大いに歓迎します。併せて, 関連の分野に関心をお持ちの方々や関係される多数の方々の積極的な参加をお待ちしております。

日時: 2009年12月12日(土) 10:00-17:30(予定)

場所: 同志社大学(今出川キャンパス)寒梅館 KMB203 室

基調講演: 2件(自動車メーカーの方と交渉中)

参加費

一般:	20,000 円
日本材料学会会員:	8,000 円
複合材料部門委員会委員:	5,000 円
学生:	1,000 円
懇親会(事前登録制):	寒梅館 7階セカンドハウス will 18:00 - 19:30

<各種締め切り>

講演申込先: 複合材料研究センター rdccm@mail.doshisha.ac.jp

講演申込フォーマット 添付の excel ファイルにご記入の上, お申し込みください。excel ファイル御入り用の方は上記, 複合材料研究センター(rdccm@mail.doshisha.ac.jp)までお問い合わせください。

講演申込締め切り: 2009年10月20日(火)

講演原稿締め切り: 2009年11月28日(土) 厳守

講演原稿フォーマット: 日本材料学会講演会用原稿タイプAに準ずる。A4で1ページ以内

シンポジウム・懇親会参加申込締め切り: 2009年10月20日(火)

<講演時間>

・一般講演 講演10分, 質疑応答5分 合計15分

・powerpoint 2003,2007を備えた windows 系 PC, 液晶プロジェクターのみ用意致します。